

九会の息吹を創る会便り

九会地区ふるさと創造会議 第九号 平成二十七年九月一日

九会地区ふるさと創造会議便り第九号です。二十七年七月・八月の活動報告と今後の予定をお知らせします。

お礼

九会アンケート協力について

九会をより元気で楽しい地区にするため、皆さんの声をお聞きする全世帯アンケートを八月に実施しました。ご回答頂いた方々に厚くお礼申し上げます。

アンケート結果は集計し項目ごとに検討を加え、円卓会議などの報告会開催と記録冊子にまとめて各家庭や地域に配布して皆さまと内容を共有したいと思えます。

そして、今後の九会地区ふるさと創造会議の具体的な活動指針にするともに加西市政への提言などに活用していきたいと考えています。



開催報告

八月理事会報告

二十七年八月十七日(月)

理事会は毎月第三月曜日に定期開催し、ふるさと創造会議で扱う事業の企画策定・各部会事業の進捗状況確認、今後の予定などを協議しています。

八月理事会の主な議題は
①地区アンケート配布と回収状況、今後の集計・分析方法、費用確認
②兵庫県推薦ふるさと創造事業コンサルタントとの会議日程と依頼内容の検討
③各部会活動の進捗状況確認
④加西まちあそび冊子への地区関連事業掲載内容と可否
⑤親子サイクリング企画・準備
⑥市役所地区担当職員・加西市ふるさと創造課職員からの報告事項など協



議内容は多岐にわたり、二時間を超える白熱した議論を展開しました。
また、二十七年七月より人口増加対策担当理事として、婚活活動もされている鶉野上町の後藤恵吾氏に就任して頂き、ふるさと創造会議活動の充実を図っています。

表は九会地区を愛し、より良くしたいと頑張っている理事一覽です。今後も理事や部会員として、ふるさと創造会議活動に協力して頂ける方を募集していますので自薦、他薦を問わず、お近くの理事、ホームページなどにお問い合わせてください。

あびき湿原観察会

二十七年八月二十三日(日)

第一湿原内や導入路の木道整備が進み、子供達も安全に自然に触れ合えるようになってきています。



今回の観察会は市外の方も含めて、五十名以上の参加があり盛り上がりました。

今が旬のサギソウが可憐に咲き、小さなハッチョウトンボが歓迎してくれました。観察会にはリピーターの方も多く、九会の自然の素晴らしさを満喫されていました。



あびき湿原は普段の日に、個人

九会地区ふるさと創造会議 理事氏名一覽 27年7月～	
1 代表	板井 正和
2 副代表(加西市老人クラブ会長)(神社・仏閣盛り上げ担当)	吉田 廣
3 副代表(九会地区副代表区長)(自然環境担当)	山下 公明
4 事務局長(広報・記録担当)	深田 照明
5 会計(区長会監事)	飯尾 哲也
6 理事(高齢者の元気作り担当)	尾花 幸雄
7 理事(農地農業活性化担当)	石井 和博
8 理事(神社・仏閣盛り上げ担当)	三宅 博明
9 理事(スポーツ・イベント担当)	河合 新一
10 理事(人口増加対策担当)	後藤 恵吾
11 理事(九会小学校校長)(学校・PTA担当)	高橋 博文
12 監事(九会地区代表区長)	筧 一義
13 監事(九会地区老人会長)	後藤 勇

的に観察に行かれてもかまいません。しかし、決して、動植物を持ち帰ったり、傷めたりする行為はしないで下さい。

自然を大切に
守っておられる
保存会の皆さま
の気持ちを考え
て下さい。よろし
くお願い致しま
す。

開催予告

網引獅子舞 十月十一日

網引町八幡神社の秋祭りが十月十日、十一日に開催されます。

今年三年に一度の獅子舞(加西市無形文化財)が十一日(日)十三時から奉納されます。

網引獅子舞保存会の青年が勇壮に舞いますが、年々、若者が減り人出不足になっていきます。地域の伝統行事を続けていくには九会全体の若者の協力が必要になってきています。

協力頂ける方は織辺憲知保存会会長 090-5053-8483 に(一)連絡をお願いします。



宮き野のついで 南部公民館

十月十七日 十八日

南部公民館で活動されている皆さまの発表の場です。ふるさと創造会議もパネル展示・講演会などで参加します。

写真は昨年の様子です。

親子サイクリング 十一月三日

播磨中央自転車道を親子でサイクリングします。主に小学生と保護者が対象です。

網引駅に集まり播磨中央自転車道を網引・田原・中野・繁陽・下宮木村・下宮木・上宮木・繁昌・鶉野上など九会の各町を万願寺川に沿ってフラワーセンターまで約八キロ自然を楽しみながらゆっくりと走ります

募集詳細は当会議ホームページ、南部公民館にお問い合わせ下さい。



九会の歴史探訪

九会の地は昔から豊かな自然と大地に恵まれ、稲作も盛んで遠い祖先からの歴史があり、各町には神社・仏閣、遺跡など町の誇りというべき歴史的施設があります。でも案外、隣町のことを知らない方も多く、九会散策ええとこマップを発行して紹介していますが、この便りでも順に紹介していきたいと思えます。



今回は上宮木町の集落遺跡である土居ノ内遺跡を紹介いたします。この遺跡は上宮木町大歳神社の近くにあり、発掘調査で土器がたくさん見つかりました。その土器は千六百年前の弥生時代中期のもので、九会の地が当時から万願寺川の恵みを受け、稲作が盛んであったことを示しています。

また住居跡から弥生土器に混じり韓式系軟質土器が出土し、一

つの住居跡から複数器種の土器が揃った例は兵庫県下でも珍しく、五世紀頃の播磨人は渡来文化を受容するほど、豊かでおおらかな人々であったことを示す貴重な資料となっています。

今は田んぼに戻され、遺跡としては見ることはできませんが、一度、近くにいかれて上記の発掘写真と対比してみると、昔の人々の暮らしが浮かんできるとも知れません。



便り編集局(九会地区ふるさと創造会議事務局)
南部公民館内 電話・FAX 0790-49-0041
板井正和・笥 一義・深田照明
(板井代表) 〒675-2113
加西市網引町 545-1
携帯電話 090-5670-3490
Mail: abiki001@gaia.eonet.ne.jp
HP: http://kue-furusato.org/